

会議録

資料 1

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成29年度第2回定例会
開催日時	平成29年5月24日(水) 18時30分から21時00分まで
開催場所	柳沢公民館 第1会議室
出席者	委員：石田裕子、吉野みさわ、武司一郎、廣田幸雄、伊藤邦子、小野修平、伊尻由起、小安のぞみ、松嶋真、真鍋五十鈴、呉世蓮、倉持伸江 職員：大橋館長、平井事業係長、長谷部分館長、山本分館長、水野分館長、神田社会教育主事、星野主査、川口主任、松永専門員、塩谷専門員、山崎専門員
欠席者	委員：手塚 成隆、矢野 尊久 職員：鴨志田分館長、
議題	(1) 正副会長の互選 (2) 公民館だより編集員の選任 (3) 都公連委員部会運営委員等の選任 (4) 第1回定例会の会議録について (5) 報告事項 ①行政報告 ②公民館だより編集室報告 ③都公連関係報告(委員部会関係報告ほか) (6) 審議事項 ①事業計画書・事業報告書について(資料2) (資料3) (7) 協議・確認事項 ①今後の審議の進め方について ・委員座席の確認・開催日時・記録について(要点記録) ②障がい者青年学級のあり方について (8) 事務連絡及び情報交換
会議資料の名称	平成29年度第2回定例会次第及び通知 資料1 平成29年度第1回 定例会会議録(案) 資料2 平成29年度公民館主催事業計画書 (13件) 資料3 平成28年度公民館主催事業報告書 (8件) 平成29年度西東京市公民館事業計画、第9期委員名簿、日程表、条例規則、諮問答申文、公民館研究大会要項、公民館だより5月1日号 西東京市公民館設置及び管理等に関する条例及び施行規則 平成29年度第2回公民館だより編集室会議録
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> 有り(3人) <input type="checkbox"/> 無し
会議内容	
議題	(1) 石田委員を会長、武司委員を副会長に選任する。 (2) 真鍋委員、小野委員を公民館だより編集員に選任する (3) 伊尻委員を都公連委員部会運営委員に選任する。 (4) 第1回定例会の会議録 委員：ホームページ掲載を念頭に文体考慮の必要がある。発言の一部削除。 (5) 報告事項 ①行政報告 1、6月2日から6月16日、第2回市議会定例会が開催予定 2、市政モニター調査を実施する。 ②公民館だより編集室報告 委員：会議録に則り今後の紙面内容の要旨を説明する。

③都公連関係報告（委員部会関係報告ほか）

事務局：委員部会事務局は昭島市、秋に研修を実施する。本年度西東京市は都公連会長市
関ブロ研究大会の第7分科会を担当、次年度は公民館全国大会を東京で開催予定。

(6) 審議事項

平成28年度公民館主催事業報告書 (8件)

【柳沢公民館】

- ・青年ワークショップ 簡単コミュニケーション講座 コミュニケーション能力ってなんだろう
委員：参加者は少なかったが現代青少年の課題を捉え有意義、必要性の高い講座。継続実
施を希望する。

平成29年度公民館主催事業計画書 (13件)

【芝久保公民館】

子ども実践講座「遊びの楽しさを知ろう！」

委員：誰が地域の子どもの見守っていくのか。伝統遊びの由来を教える事も必要

事務局：公民館利用者同士が相互に地域の子どもの見守っていく事が公民館の役割。遊びの
由来も講座内容の中に取り入れていく。

委員：学校を利用する機会が増えることを期待する意味。

事務局：地域の大人が学校に関り、子どもの成長を見守る事を期待する。

委員：講座から大人と子どもをどの様に繋げていくのか。

事務局；講座受講後、継続して公民館を利用する中で繋がりを図っていく。

・創作講座

委員；事業名の具体性が必要、長期講座は担当者の力量を感じる。制作発表の舞台上で朗読
は講師に任せるのか。

事務局：事業名は検討する。発表内容は確認する。

委員：科学性に富んだ手作りの工作作業、新しい取り組みを評価する。

・ちいさな展示会

委員：作品の管理方法は安全か。

事務局：鍵のかかるガラスケースで展示している。警備員も常駐している。

【谷戸公民館】

・子ども体験教室「宇宙を知ろう！子ども天文学講座」

委員：西東京の夜空を観望する体験も必要。

【ひばりが丘公民館】

・こわーいお話を聞く会

委員：夏休み青少年公民館事業は学校と連携、PRの必要がある。

・親子で学ぶ講座 知恵とアイデアで生き延びる 体験型わくわく防災講座

委員；運審委員が講師（小野）概略を説明。地震での初期対応身の安全の確保、その後生
き延びて生活する方法を学習する。

【保谷駅前公民館】

・0才からのコンサート 親子で楽しむ音とアートの世界

委員：コンサートの始まる前にも参加者同士の自己紹介などがあるとより交流・親睦が深
まるかと思う。

事務局：演奏者との打合せにもよるが、そのようにしたいと思う。

(7) 協議確認事項

①今後の審議の進め方について

- ・委員座席の確認・開催日時・記録について

- ・委員座席：形状は現状継続、個別座席は自由 ・ 開催日時：当面第4水曜夜間開催、記録方法：要点記録を継続する

②障がい者青年学級のあり方について

- 1、あめんぼ青年教室担当専門員より資料に則り現状を説明する
あめんぼ青年教室歴史と現状課題、要綱、現在の活動内容、他市における障がい者学級の状況、ケーススタディ
- 2、くるみ学級担当者より資料を基に概要を説明
障がい者と社会教育、目的、くるみ学級のこれまでの流れ、現在のくるみ学級 学級生の人数、職員、実施回数、活動内容、現状の課題

委員（会長）：障がい者青年学級は昨年からの継続検討課題である。

委員：退級された2名の方の理由は

事務局：デイサービス、公民館自主サークル活動に移行した。

委員：要綱を改正するセクションは

事務局：法制所管課の助言の基公民館が改正する。

委員：スタッフ、ボランティアの新規募集方法

事務局：公民館だよりで公募、公民館活動に参加したボランティア学生を勧誘している。

委員：現状は困難な事業、要綱、担当職員、スタッフ、予算の検討が必要

委員：質の高い事業を継続しているが課題は多岐に及ぶ。審議内容を整理する必要がある。

(8) 事務連絡及び情報交換

- ・債権者登録の提出・駅前公民館の直近事業を紹介、チラシ配布・田無公民館まつりは滞り無く終了した。

次回の日程について

平成29年度第3回定例会

6月28日（水）18時30分～

於：柳沢公民館 第1会議室